## Mizuho Bangkok Daily Market Report

# Dated of 2024/06/19

#### Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.66	-0.17
JPY/THB	0.2323	-0.0012
USD/JPY	157.86	0.12
EUR/THB	39.37	-0.16
EUR/USD	1.0740	0.0006
USD/CNH	7.271	0.001
SGD/THB	27.14	-0.09
AUD/THB	24.40	0.05
USD/INR	83.41	-0.15
USD Index	105.26	-0.06

#### **Bond**

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.515	0.007
10Y (THB)	2.763	-0.004
5Y (USD)	4.243	-0.060
10Y (USD)	4.223	-0.058

#### Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,330.4	18
WTI (Oil)	81.57	1.24
Copper	9,671.5	6.0

#### Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,297.41	0.82
NIKKEI (JP)	38,482.11	379.67
DOW (US)	38,834.86	56.76
S&P500 (US)	5,487.03	13.80
SHCOMP (CN	3,030.25	14.36
DAX(GER)	18,131.97	63.76

#### Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,741)	965.3
Bond net flow	(1,624)	2820.9

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



14/04/2024

**MIZUHO** 

14/03/2024

14/03/2024

37.50 37.00 36.50

35.50 35.00

34.50

0.2440 0.2420 0.2400 0.2380

0.2360 0.2340 0.2320

0.2300

USD/THB

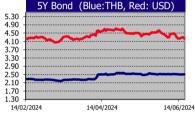
14/04/2024

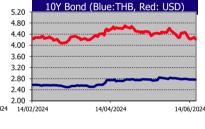
JPY/THB

14/05/2024

14/05/2024

14/06/2024









### Yesterday's market summary

#### ●ドルバーツ

14/02/2024

10000

5000

-5000

-10000

-15000

-20000

0

昨日のドルバーツは下落。36バーツ台後半で取引を開始。タイ中銀のセタプット総裁が応じたインタビューにて、インフレターゲットを変える必要はなく、現状の政策金利も適切だとコメント。また、為替市場に投機的な動きがあれば中銀として介入する等、バーツ安を牽制するようなコメントもあったことで正午過ぎにかけて小幅に下落したが、下押し圧力は持続せずにオンショア市場終盤には朝方の水準まで戻した。海外時間、米5月小売売上高が予想より弱く、米金利が広い年限で低下。ドル売りが進んで36.66と前日比バーツ高水準で引けた。

### ●ドル円その他

昨日のドル円はわずかに上昇。157円台後半で取引を開始。植田日銀総裁から7月利上げの可能性について言及されたことで円買い優勢となり、157円台前半まで下げるタイミングもあったが、タ刻には158円台前半まで反発。海外時間、ユーロ円の上昇にドル円も連れ高となった後、複数の米金融当局者からインフレ鎮静化の確認には更なる証拠が必要であるとの利下げに慎重な発言が相次いだものの、弱い米5月小売売上高を受けて上値重く、157.86レベルで終えた。

## Bangkok Dealer's Eye

先週、今週と発表された米国の重要経済指標はCPI、PPI、ミシガン大学センチメント、そして昨晩の小売売上高と軒並み予想比弱い結果となっています。 FOMCには間に合わなかったものの、これらのデータを確認していた場合どのような判断をしていたのかと考えてしまいます。 Fed高官からは、今後数か月で多くのことが分かるというコメントがあったり、1-2カ月(短期間)のデータに過剰反応するべきではないというようなコメントがあったりを総合的に勘案すると、トレンドを伴った3か月以上のデータが今後の利下げには必要になるのではないでしょうか。6月の雇用統計は強かったものの、それ以外は弱含みを見せているものもあり、7月、8月と継続して落ち着きを見せて来るようであれば年内2回の利下げ、またデータが反発するようであればトレンド形成には至らず年1回の利下げとなる蓋然性が高まると考えます。(塩谷)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.